H0B267S
2021.9
(メーカー管理用です。)

施工説明書

TOTO

カウンター式洗面器

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

注意 安全に関するご注意（安全のために必ずお守りください）

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

⚠注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。
	してはいけない「禁止」内容です。左図は、「禁止」を示します。
	必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

⚠注意

禁止

- **洗面器にかたい物を落とさない**
- **洗面器に熱湯を注がない**
- **洗面器に強い力や衝撃を与えない**

洗面器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

カウンターについて

- 当社対応のカウンターは、住宅&パブリックカタログをご参照ください。
- 洗面器を他社のカウンターにセットする場合は、カウンターの厚みを10～30mmの範囲にしてください。
  ※水栓金具を洗面器にセットする場合は、10～40mmの範囲で対応できます。
- カウンターの切り欠き形状については、設計施工資料集をご参照ください。また、別途型紙を準備していますので当社の支社、支店、営業所にお問い合わせください。

注意 取り付け前のご注意

施工や運搬、清掃時に触れる可能性のある金属類は、陶器と接触しないようにしてください。金属類が陶器表面をこすり、スジ状の跡が付くおそれがあります

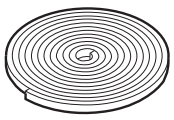
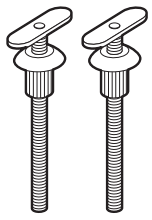
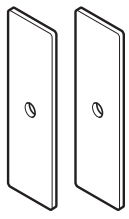
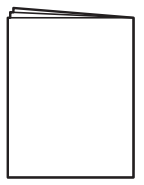
確認 施工手順（この施工手順に従って洗面器を正しく取り付けてください。） 同梱部品（洗面器に対応した部品があるか、ご確認ください。）

施工手順	1 クッション材の貼り付け	2 Tボルトの取り付け	3 カウンターへの取り付け	4 シリコーン系シール材（メジシール）の充てん
	必要部品	必要部品	必要部品	

洗面器

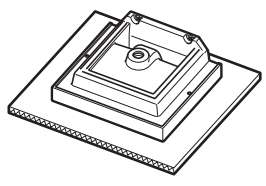
壁に寄せて設置するタイプ

壁から離して設置するタイプ

同梱部品	クッション材	ナット付きTボルト	ワッシャー		施工説明書
				———	
	（1巻）	（2本）	（2枚）		（1部）
	※商品によっては数量が異なります。		蝶ナット （2個）		

注意

クッション材、Tボルトなどの取り付けで洗面器上面を下側に向ける際は、段ボールなどを敷き養生を行い、洗面器に傷が付かないようにしてください。



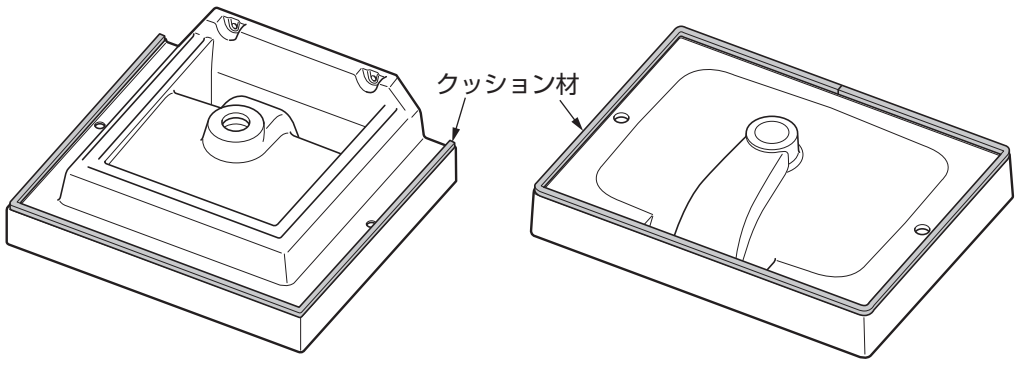
裏面につづく➡

取付 取付方法

1 クッション材の貼り付け

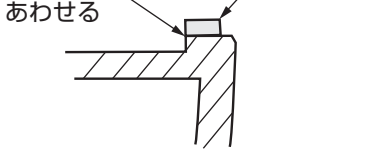
貼り付け面の汚れ・ホコリなど十分に拭き取り、クッション材のセパレータをはがしながら、洗面器裏面にクッション材を貼り付ける。

注意
洗面器の裏面にクッション材を必ず貼り付けてください。
取り付ける際にカウンターに傷が付くことがあります。



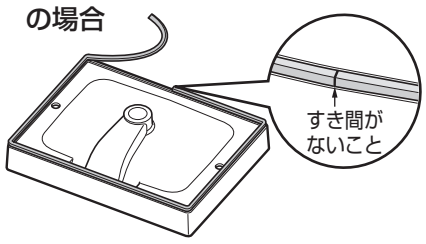
注意

壁に寄せて設置するタイプ
壁から離して設置するタイプ共通



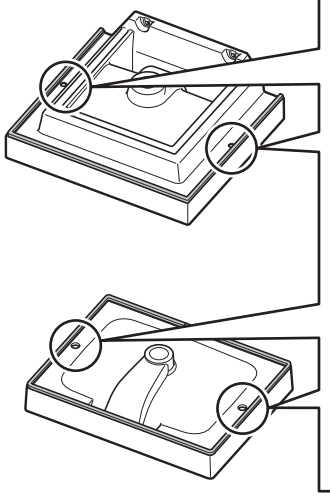
洗面器裏面の内側コーナー部にあわせ貼り付けてください。
設置後にクッション材がはみ出すことがあります。

壁から離して設置するタイプの場合

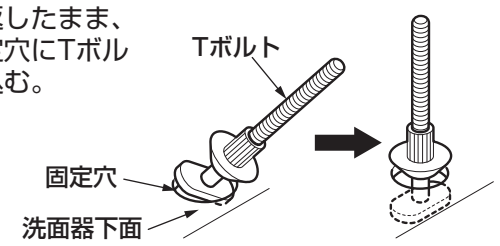


クッション材は洗面器後部から貼り付けてください。
貼り終わり箇所は必ずすき間がないようにしてください。

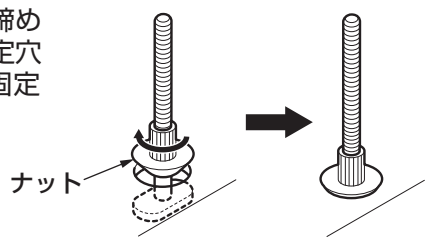
2 Tボルトの取り付け

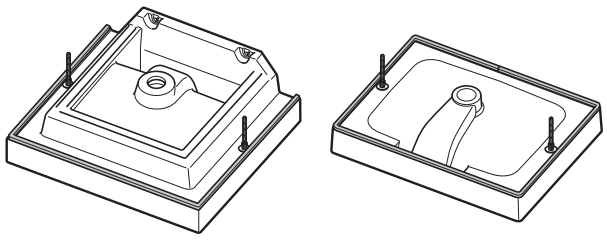


① 陶器を裏返したまま、洗面器固定穴にTボルトを差し込む。



② ナットを回して締め込み、洗面器固定穴にTボルトを仮固定する。

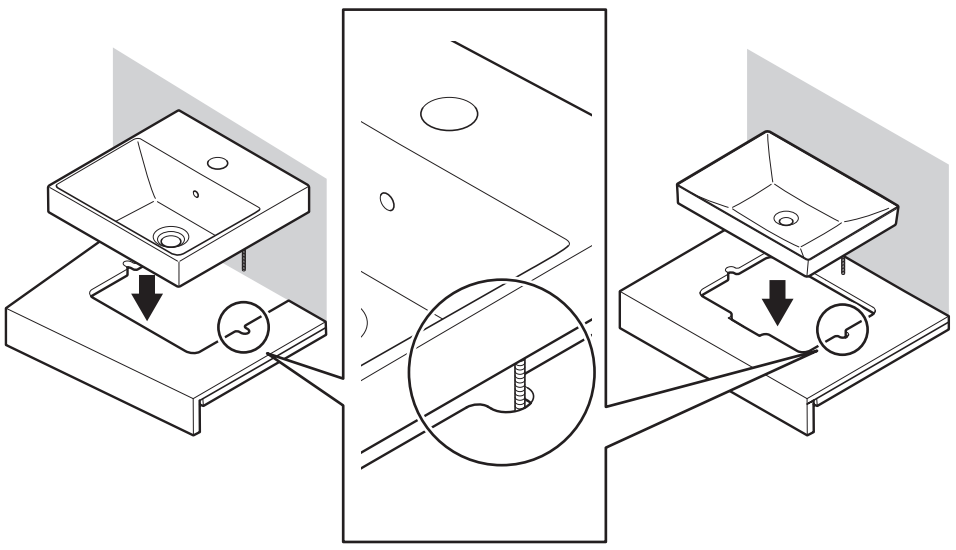




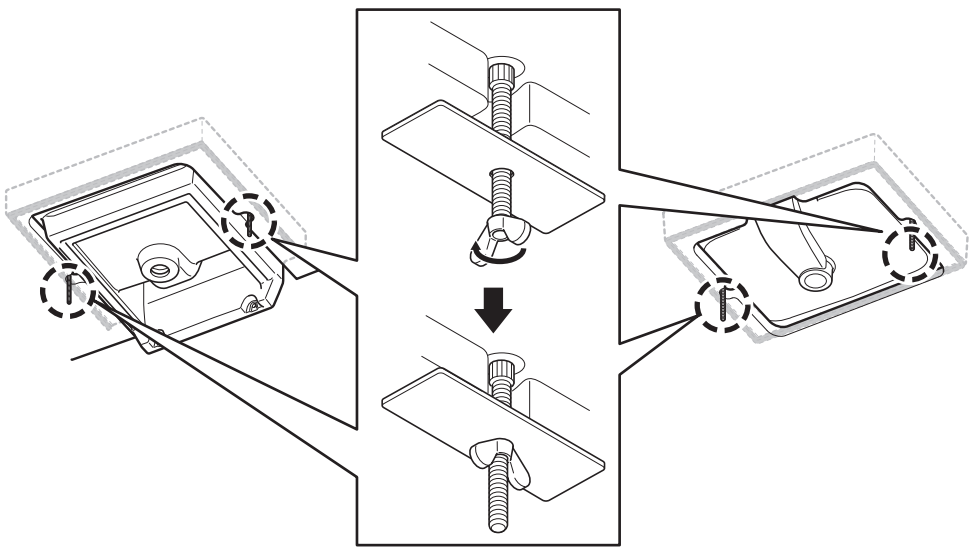
注意
- ナットの締め付けは、手締めで行ってください。
  ペンチ・プライヤーなど工具を使用すると、洗面器固定穴が破損し、正常な設置ができず、ガタツキなどが発生するおそれがあります。
- 必ず、ナットが陶器と接触するまで締め込んでください。
  取り付ける際に、陶器からはずれてしまうことがあります。
- 必ず、Tボルトが傾いていないことを確認してください。
  カウンター取り付け時にTボルトがはずれることがあります。

3 カウンターへの取り付け

①Tボルトをカウンター切り欠きに当て、ゆっくりと洗面器を下ろす。



②カウンター下面からTボルトにワッシャーを入れ、蝶ナットで締め付ける。



注意
必ず、Tボルトの飛び出し位置とカウンターの固定切り欠き部を確認して、カウンターに取り付けてください。
取り付ける際にカウンターが傷付くことがあります。

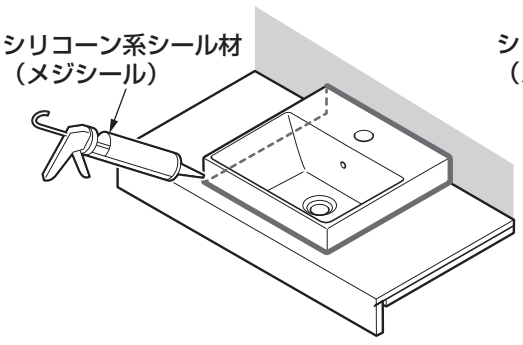
注意
蝶ナットの締め付けは、手締めで行ってください。
ペンチ・プライヤーなど工具を使用すると、固定金具や洗面器固定穴が破損し、正常な設置ができず、ガタツキなどが発生するおそれがあります。

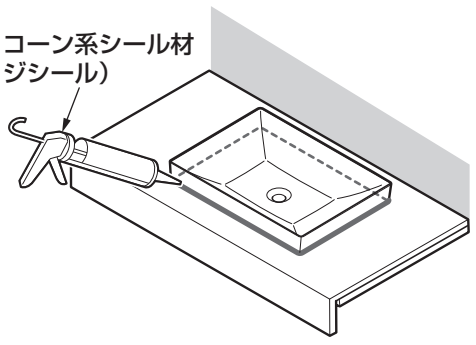
4 シリコーン系シール材（メジシール）の充てん

カウンターと洗面器にマスキングテープを貼り、洗面器周りに防カビ性のシリコーン系シール材（メジシール）を充てんしてください。

⚠注意

必ず実行
シリコーン系シール材（メジシール）を充てんする
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。





確認 取り付け後の確認

陶器表面に傷などがないことを確認してください。陶器表面に金属類（時計のバンド、ベルトのバックルなど）が強く接触したり、こすれたりすると黒や銀色のスジ状の跡が付くことがあります。スジ状の跡が付いた場合は、当社製品「蛇口まわりのクリーナー」で除去してください。